

ニュース番組として、むらかみのイベントなどを動画配信しています。要チェックですよ！



むらかみの話題

史跡村上城の出櫓台が修復されました

10月4日(日) 史跡村上城



平成15年から始まった村上城跡の出櫓台跡石垣修復工事が完成間近とのことで、一般の人を対象にした現地説明会が行われました。1度石垣を解体してから復元した出櫓台。そのうち上の写真の○で囲まれた部分の石垣は、あえて白い目立つ石で復元しています。これは、この箇所の当時の資料が無く推定で復元したことを後世に残すためだそうです。

スポーツの秋、食欲の秋を満喫！

10月4日(日) あらかわ総合運動公園



最高の秋晴れとなったこの日「スポーツフェスティバル」が開催され、参加者はキックターゲットや体力測定、お菓子釣りやパン食い&障害物競争など、様々な種目を楽しみながら、心地よい汗を流しました。昼前には、野菜ソムリエ木村正晃さん特製「野菜たっぷりパスタ」が振る舞われ、参加者はスポーツの秋、食欲の秋を存分に満喫したようです。

笑顔のあいさつ気持ちがいいね

9月30日(水) 山北中学校



山北地区の各小中学校と山北地区まちづくり協議会が連携して、児童生徒から「あいさつ標語」を募集選定した「のぼり旗」を掲げて「あいさつ運動」を実施しました。

山北中学校では生徒会の皆さんが毎朝のぼり旗を持って玄関前に並び、登校する生徒たちと元気にあいさつを交わしていました。

地域の良さは地域の人から学びます

10月1日(木) さんぼく北小学校



さんぼく北小学校では全学年が地域の良さを体験し学ぶことをテーマに年間を通じた学習を行っています。5年生は食文化を中心に稲作やアケボノ作り、焼畑での赤カブ栽培を体験。

この日、自分たちで田植えをした田んぼで、稲刈りを地域の人から教わった児童たちは、「はじめて体験して楽しい」という声がたくさんでしたが、「いつも家でやっているよ」と慣れた手つきで稲刈りをする頼もしい児童もいました。

せんせー！みてみて！

10月6日(火) 朝日中野集落



秋晴れの下、高南保育園の園児53人と朝日みどり小学校1・2年生の児童31人が一緒にサツマイモの芋ほりを行いました。

最初に小学生がお手本で掘った後に園児が行いました。畑のあっちこちで「せんせー、とれた！みてみて！」「せんせー、とれない」などの元気な声が飛び交っていました。

いつまでもお元気で！

10月6日(火) 荒川地区公民館



荒川地区敬老会が開催され、75歳以上の男女約300人が参加しました。

式典終了後はお待ちかね、菅原保さん、天美悠さんの2人の演歌歌手が登場。大きな声で声援を送る人、席を立てて握手を求める人、歌い終わった後に「アンコール！アンコール！」と呼びかける人など、会場は元気なおじいちゃんとおばあちゃんであふれました。みなさん、いつまでもお元気で！

ウェブで検索してみても紹介している以外の記事も載っています。



猿沢地域一斉クリーン作戦

10月4日(日) 猿沢地域



猿沢地域まちづくり協議会では、美しい景観を保全するため、地域内の9集落で一斉クリーン作戦を実施しました。小学生も含め約270人が参加。空き缶やペットボトル、金属製の粗大ごみなど合わせて210kgものごみを集めました。涼しさの増した快晴の朝、参加者は、きれいになった地域内の様子にすがすがしさを感じていました。

幻想的な世界へ

10月10日(土) 小町地区ほか



今年で14回目となる「宵の竹灯籠まつり」が開催されました。年々竹灯籠の本数も増え、今年は約1万本の竹灯籠が灯り、琴やフルートなどの演奏と一体となった幻想的な世界に、訪れた大勢の人たちは、心を和ませました。